

市長メッセージ【25回目】

■本市のワクチン接種状況

7月31日時点で一関市の65歳以上高齢者のワクチン接種状況は、1回目接種を終えた人が高齢者全体の91.1%（全国平均は86.2%、岩手県平均は86.3%）、2回目接種を終えた人が83.5%（全国：75.4%、岩手県：68.2%）となっております。

また、7月5日から始めた64歳以下の接種状況は、1回目接種を終えた人が28.7%、2回目接種を終えた人が7.0%となっております。

国からのワクチン供給量が十分でない状況ではありますが、一日でも早く希望される人へ接種を完了できるよう、引き続き、全力を挙げて取り組んでまいります。

ご自身のため、周囲の方々、職場など地域の皆さんが一人でも多く新型コロナワクチンについてご理解をいただき、早期に接種されるようお願いいたします。

■お盆など夏休みシーズンを迎えるにあたって

国内の新規患者数は過去最多となり、感染力がより強力な変異株（デルタ株）への置き換わりが進む中、若い人を中心に、これまで経験したことのない急速な感染拡大となっております。一関市においても、依然として十分な警戒が必要です。

これからお盆など夏休みシーズンを迎えますが、今までになかった全国の感染状況も踏まえ、一人一人が「うつさない」「うつらない」行動を徹底しましょう。

ワクチン接種をした人でも感染する可能性はあります。今後も気のゆるみに注意しながら、家庭や職場を含むすべての場において、

- 手洗い、常時マスクの着用や手指の消毒など基本的な感染対策の徹底
- 体調不良時は電話相談のうえ、早期に受診
- 三密だけでなく一密でも感染リスクが高まる場面の回避
- 会食は短時間で、深酒はせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用
- 都道府県境をまたぐ不要不急の旅行・帰省等は、ご家族やご友人等とも相談し、「行かない」「呼ばない」「延期」の選択を

お願いいたします。

令和3年8月6日

一関市長 勝 部 修
(一関市新型コロナウイルス感染症対策本部長)